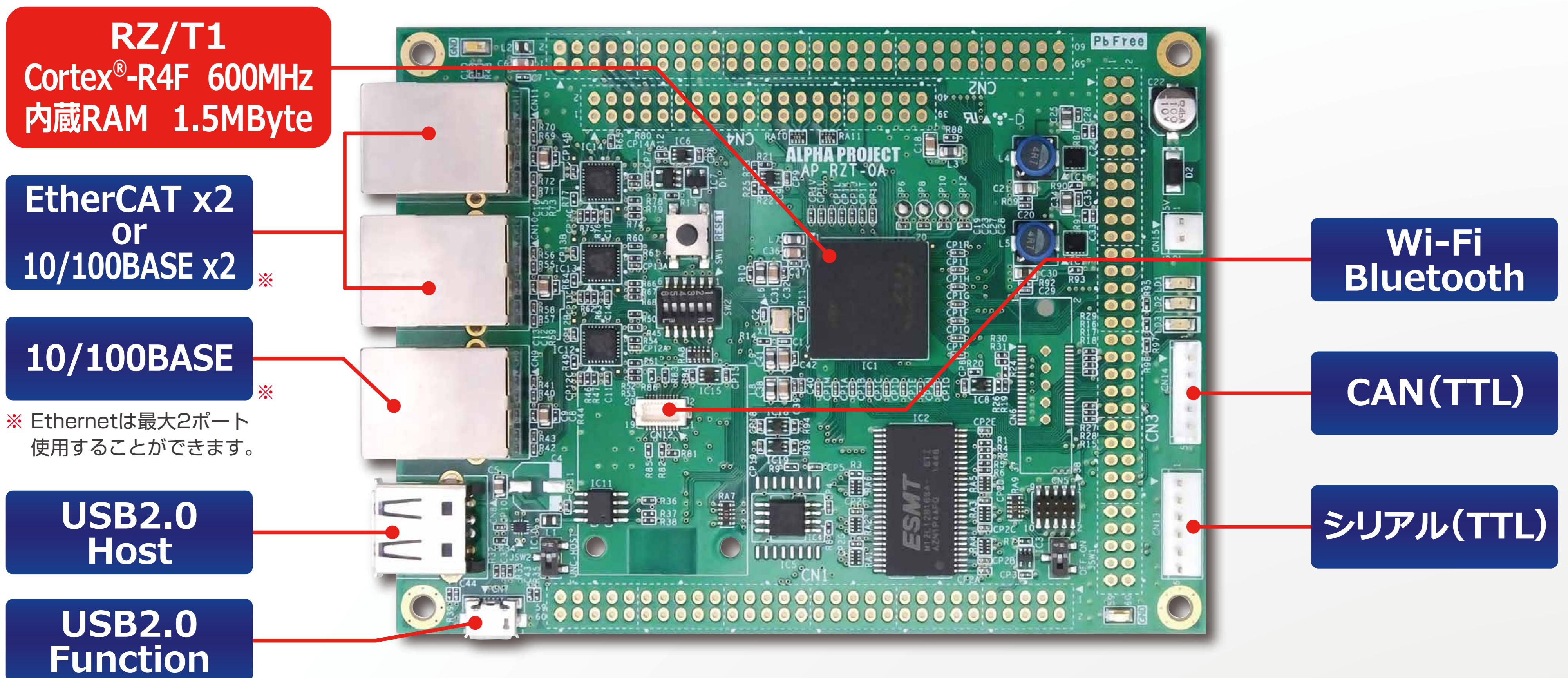


## AP-RZT-0A

## RZ/T1搭載 CPUボード

## 高速リアルタイム制御と産業ネットワーク対応



EtherCAT®対応

## ソフトウェアサポート



## μITRON4.0仕様 リアルタイムOS 「μC3」

μC3は、イー・フォース社のμITRON OSです。  
割り込み応答性能を重視した設計で、高度なリアルタイム制御を実現します。

EtherCATスレーブ用ソフトウェア  
「JS-EtherCAT Professional SDK」

JS-EtherCAT Professional SDKは、JSLテクノロジー社のEtherCATソフトウェアです。  
EtherCATスレーブの基本コンポーネントにより、EtherCAT通信を評価いただけます。

統合開発環境  
「Embedded Workbench for Arm®」

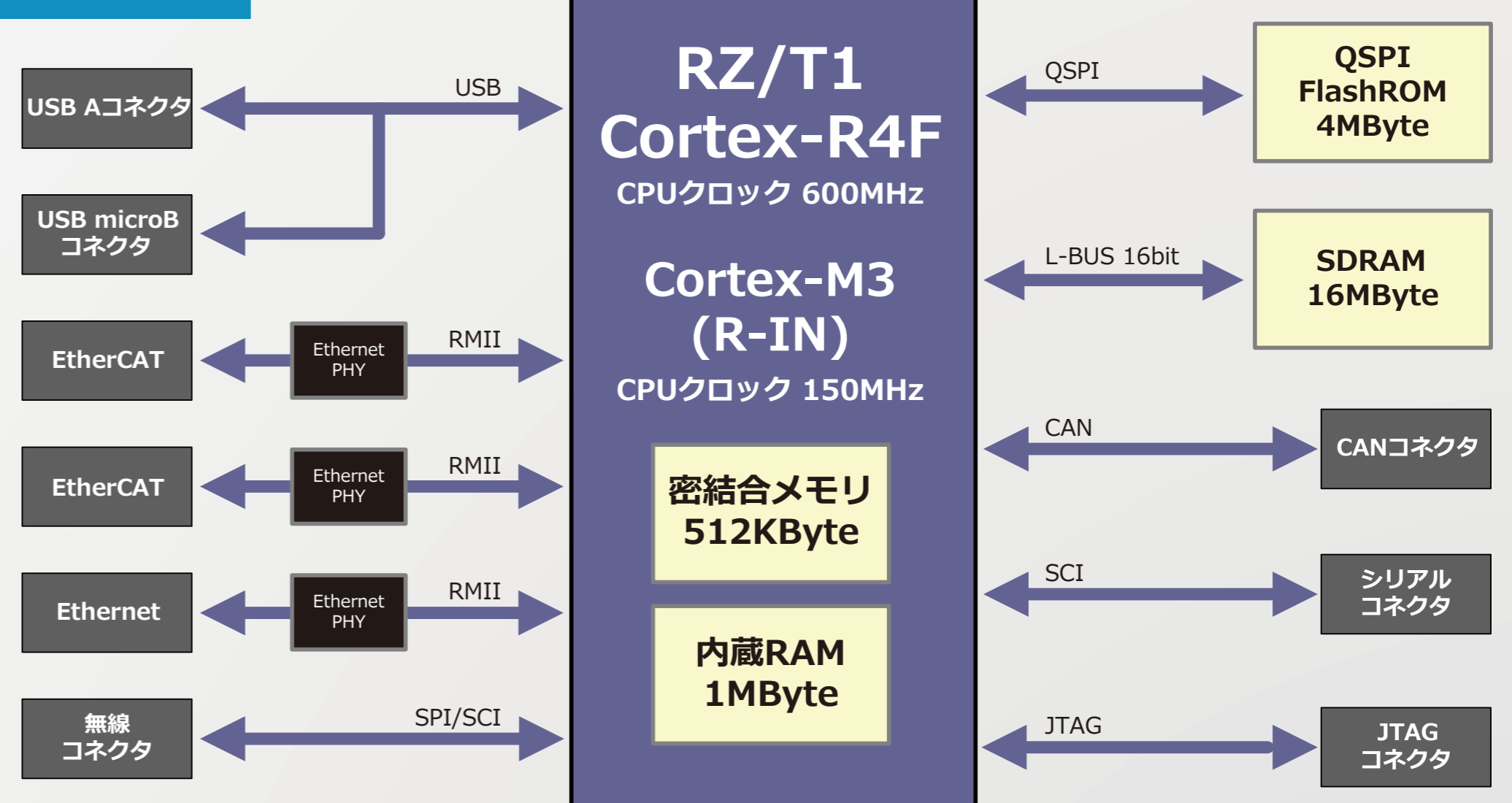
EWArmは、IARシステムズ社のRZ/T1向け統合開発環境です。  
RZ/T1に内蔵されたCortex®-R4FとR-INエンジンの両方のCPUコアに対応した開発環境です。



## GCC開発環境

GCCとe²Studioの組合せにより、無償で統合開発環境が構築可能です。  
e²Studioでは、デバイスドライバを自動生成するコード生成プラグインをサポートします。

## 構成



## アプリケーション例



EtherCATによる  
産業イーサネット機能を用いた  
機器制御例



## 詳細仕様

機能	仕様
CPU	RZ/T1 Cortex-R4F 600MHz, Cortex-M3 150MHz
メモリ	QSPI FlashROM 4MByte, SDRAM 16MByte, 内蔵RAM 1.5MByte (内蔵RAM 1MByte, 密結合メモリ 512KByte)
EtherCAT	EtherCAT 2ポート
Ethernet	10/100BASE-TX 1ポート or 2ポート
USB	USB2.0 High/Full-Speed対応 Host 1ポート, Function 1ポート (排他使用)
無線LAN	IEEE802.11a.b.g.n (モジュールオプション)
Bluetooth	Bluetooth Low Energy (モジュールオプション)
Encoder	EnDat2.2, BiSS対応インタフェース
寸法	120×90mm
動作環境	-20～70℃